

「三島小学校のこれから」



三島小学校の6年生は、友達と仲良く関わるために大切な「言葉遣い」に着目して学びを進めた。低学年児童にアンケート調査をしたり、新聞を通じて、友達と仲良く関わるふわふわ言葉を紹介したりした。三島小学校の後輩が、卒業後も今よりもっと仲良くすごしてほしいという願いで、「ふわふわ大作戦！～みんなで咲かせよう、言葉の桜～」を企画した。「ありがとう」「すごいね」などのふわふわ言葉が学校中に広がっていくとともに、児童らのPDCAサイクルの考え方が定着する様子が見られた。(文責：三島小学校 島田 拓弥)